

地元熊谷の「おいしい！」を知ってもらいたい！

11月９日、熊谷駅構内で、おいしくて新鮮な熊谷の農産物を皆さんに知ってもらうため、熊谷産の野菜や新米などを販売しました！地元産の農産物をぜひ食べてくださいね♪



熊谷の農業・商業・工業を紹介

11月18日、熊谷スポーツ文化公園で第19回熊谷市産業祭が行われました。会場には新鮮な地元の野菜や、市内特産のおいしいものを求める人でにぎわいました。



男女共同参画推進表彰

11月25日、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる「社会福祉法人育慈会」、「西田クリニック」、「綜合警備保障株式会社埼玉北支社」（写真前列左から）が表彰されました。



交通事故・犯罪被害ゼロに向けて

11月30日、「冬の交通事故防止運動・年末特別警戒出陣式」が行われました。出陣式では熊谷女子高校書道部が書いた横断幕を掲げ、一般の方へ事故防止の呼びかけを行いました。



NPB ドラフト指名選手が市長を訪問しました！

11月15日、埼玉武蔵ヒートベアーズの角社長、芦田選手、金子選手が、2023年度シーズン終了とNPB球団からのドラフト指名の報告を行いました。今後の活躍も期待しています！



熊谷市優秀技能者表彰式

11月23日、市民ホールにて表彰式を行い、龍前眞市氏（建築大工）、渡邊貞夫氏（左官工）、中村伸寛氏（理容業）の３人が受賞しました。



夜空に輝く、満開の揚花火「刀水橋花火大会」

11月4日、「まちに活気が戻ってくるように」との願いが込められ、２市１町（熊谷市、群馬県太田市、大泉町）で合同の花火大会が開催されました。

第４回

熊谷の元気な企業や団体を紹介します！

市長が訪問

能美防災株式会社 メヌマ工場



能美防災(株)は、日本で最大手の総合防災設備メーカーです。住宅用火災警報器から大型施設の防災設備、さらには、熊谷駅や籠原駅でも活躍しているドライミスト®などを手掛け、国内外から高い評価を得ています。メヌマ工場は妻沼西事業所と妻沼東事業所からなり、同社製造部門の約７割を支える主力拠点です。創業者の能美輝一(のうみてるいち)氏は関東大震災の惨状を目の当たりにし、甚大な被害の原因は火災にあると考えて火災予防の研究を始め、その精神が現在まで受け継がれています。

妻沼東事業所にある体験型ＰＲ施設「能美テクノリウムメヌマ」では、防災体験をしました。こちらは、広範囲にわたる製品群が展示され、全て見ると丸二日もかかるそうです。他にも、妻沼西事業所やスプリンクラー消火実験など訪問の様子を市ホームページに詳しく掲載していますので、ぜひご覧になってください。

岡村武士(おかむらたけし)社長、小金丸和幸(こがねまるかずゆき)工場長を始め、お忙しい中温かく迎え入れてくださった能美防災(株)の皆様、本当にありがとうございました。

※詳しい訪問の様子は、右記コードからご覧ください。

市ホームページ

◆政策調査課　TEL 内線 369


消火実験を見学


能美テクノリウムメヌマ全景

Q 読んで当てよう！市報クイズ

今月の問題（ヒント：4ページ2段目）

次の○○に当てはまる言葉をお書きください。

エルフェンの“親子が気軽に立ち寄れる拠点”である「熊谷○○○」にぜひお立ち寄りを！

アンケート

Q1 今月号市報の感想をお書きください。

Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。

応募方法　ハガキまたは応募フォームに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題の回答・アンケートの回答を必ず明記し、１月31日(水)までにご応募ください。(１人につき１通)

※回答がないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601 宮町2-47-1
熊谷市広報広聴課

※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

11月号の正解

人生会議

◆応募総数 119 通中　正解 106 通

今月のプレゼント

「いってんべーす。ｂｙカールヴァン」から『長野善光寺 すや亀おかず味噌(みそ)２つセット』を５人にご提供します！
(組み合わせはもらってからのお楽しみ)


プレゼント例

お店の方からひとこと

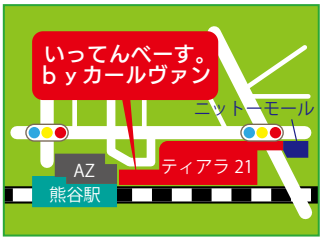
熊谷土産、プチギフトはお任せください！熊谷駅直結！今話題のお店です。ラグビーグッズも好評販売中！

担当者からひとこと

「熊谷を盛り上げたい！」と、熊谷でがんばるお店の商品なども取り扱うお店。ここでしか買えない商品も！今後はワークショップの開催も検討しているとのこと。


店舗外観

[店舗情報]



いってんべーす。ｂｙカールヴァン
住　所：筑波3-202 ティアラ21 ３階　アズイースト区画
電　話：080-8216-0017
営業時間：10：00～19：30
定休日：アズイーストに準じる

インスタグラム
@karvan.azkumagaya

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業などを募集しています。詳しくは、広報広聴課 TEL 内線 212 までお問い合わせください。

情熱世代
夢追い人
Dream Followers

“法律”をもっと身近に
山崎（やまさき） 聡一郎（そういちろう）さん
「こども六法」著者、教育研究者、写真家、俳優（熊谷高校出身）



「こども六法」ってどんな本？

「こども六法」は、私が大学院を修了した年に出版した本です。

法律を子どもたちにとって分かりやすく解説した本で、書籍の名前に「六法」と付くように、法律を解説するのではなく、条文を一般的な言葉に「翻訳」し掲載しています。名前にこそ「こども」と付きますが、大人でも読み物として楽しめるところが、この書籍の特徴です。

自分のために学んだ法律

「こども六法」を制作するきっかけとなったのは、地元の小学校でいじめの被害に遭った経験からです。当時加害児童からのいじめは殴られたり、骨を折られたりする悲惨なもので、今思えば犯罪行為そのものでしたが、そのときは周りの大人は誰も助けてくれませんでした。中学校に進学し、自分の身を守るためにと読み始めたのが、中学校の図書館に置いてあった「六法全書」でした。加害児童を見返してやろうという思いで、弁護士を目指し必死に勉強しました。

出版までの道のり

いじめに対する見方が変わったのは、自分にとって平和に過ごせた熊谷高校での3年間のお陰でした。それまではいじめ加害者を見返そうと勉学に励んでいましたが、自分と同じようにいじめで思い悩む人が出てきてほしくないと考えるようになりました。そういった思いから、大学3年生の時に「こども六法」の原案を制作し、その後、クラウドファンディングを実施。2019年に多くの関係者に支えられ、本書を出版することができました。制作にあたっては、子どもたちに「選択肢を増やす力」を育ててもらえるように意識しました。

必要な子どもに届いてほしい

子ども向けの法律書が売れないことは出版業界では知れていたことでしたし、元々「必要としている子どもに届いてほしい」という思いで制作した本なので、出版当初はここまで売れると思っていませんでした。しかし、77万部という部数が発行されたということは、それだけ世間に必要とされていたのかなと思います。

いじめ問題と向き合い続ける

「こども六法」で「選択肢を増やす」ことの重要性を伝えられたと思うので、今度は「適切なものを選ぶ力」が必要になってくると考えています。例えば、悩み事を相談したいとき、専門の相談窓口の大人に相談するのと、SNSで知らない人に相談するのとでは明確な違いがあります。「適切なものを選ぶ力」は将来的に自分の人生を難しくしないためにも大切であると考えています。

現在は3年前に設立した「こども六法スクール」を通して、子どもたちに法律などを教えながら、一つでも多くの選択肢を増やす力とその選択肢から適切なものを選ぶ力を身に付けてもらえるよう尽力しています。

「こども六法」を通じて、いじめに悩む子どもを一人でも救うことができれば嬉しいです。



こども六法

CHECK
くまがや市 公式SNS
X(Twitter) @kumagayacity
Instagram @kumagaya_city
クマぶら kumagaya_city
YouTube 熊谷市公式チャンネル
知りたい情報きっと見つかる
QR SAMPLE SCAN QR CODE

人口と世帯
●令和5年12月1日現在（対前月比）
■人口 192,276人（-132） 男 96,294人（-50） 女 95,982人（-82） ■世帯 90,039（+25）

「市報くまがや」1月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。
●発行日 令和6年1月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1156（直通） FAX 048-520-2870
「市報くまがや」は、毎月1日（原則）に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。（URL）https://www.city.kumagaya.lg.jp/